

響きの森
クラシック・シリーズ
Classic Series Vol.69



バーンドレア・
バッティストーニ
指揮
(東京フィル首席指揮者)

ピアノ
清水和音
©K.Miura

ヴェルディ／歌劇『運命の力』序曲
ショパン／ピアノ協奏曲第1番
ムソルグ斯基(ラヴェル編)／組曲「展覧会の絵」

管弦楽=東京フィルハーモニー交響楽団

2019年

9月14日(土)

15:00開演(14:30開場)

料金 (全席指定・税込) S席 ¥5,000 A席 ¥4,000 B席 ¥3,000

チケット発売 4月21日(日)10:00から

*発売初日のチケットのお求めは、お一人様4枚までとなります。お席は選べません。

*本公演はシリーズ年間セット券として販売したため、お席のご希望に添いかねる場合がございます。予めご了承ください。

チケットのお求め・お問合せ

シビックチケット 東京都文京区春日一丁目16番21号 文京シビックセンター2階

03-5803-1111

(10:00~19:00/土・日・祝休日も受付。ただし、5/19(日)は休業。)

下記プレイガイドでもお求めいただけます。

チケットぴあ 0570-02-9999
Pコード:144-535

*PHS、一部携帯電話からはご利用いただけない場合があります。

主催: 文京シビックホール (公益財団法人文京アカデミー) <https://www.b-academy.jp/hall/>

東京フィルチケットサービス 03-5353-9522
4月22日(月)より販売(平日10:00~18:00)

文京区ノ公益財団法人文京アカデミー/
公益財団法人東京フィルハーモニー交響楽団 提携事業

シビックホール
メンバーズ募集中!

チケット先行発売あり!

インターネット限定で入会金・会費は無料

詳しくはホームページへ↓

<http://b-civichall.pia.jp/>



アンドレア・バッティストーニ 東京フィルハーモニー交響楽団 首席指揮者

1987年ヴェローナ生まれ。アンドレア・バッティストーニは、国際的に頭角を現している同世代の最も重要な指揮者の一人と評されている。2013年ジェノヴァ・カルロ・フェリーチェ歌劇場の首席客演指揮者、2016年10月東京フィル首席指揮者に就任。

『ナブッコ』、『リゴレット(二期会)』、グランドオペラ共同制作『アイーダ』のほか、ローマ三部作、『展覧会の絵』『春の祭典』等数多くの管弦楽プログラムで東京フィルを指揮。東京フィルとのコンサート形式オペラ『トゥーランドット』(2015年)、『イリス(あやめ)』(2016年)、『メフィストーフェレ』(2018年)で批評家、聴衆の双方から音楽界を牽引するスターとしての評価を確立。同コンビで日本コロムビア株式会社より9枚のCDをリリース。

スカラ座、ヴェニス・フェニーチェ劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、スウェーデン王立歌劇場、アレーナ・ディ・ヴェローナ、バイエルン国立歌劇場、マリインスキー劇場等、サンタ・チエチーリア国立アカデミー管、イスラエル・フィル等世界の主要歌劇場・オーケストラと共に活動を重ねている。2017年には初の著書『マエストロ・バッティストーニの ぼくたちのクラシック音楽』を音楽之友社より刊行。

Website <http://www.andreabbattistoni.it/>

Facebook <https://www.facebook.com/Andrea-Battistoni-159320417463885/>

Twitter https://twitter.com/A_Battistoni



©Takafumi Ueno

©Mana Miki



清水和音 ピアノ

完璧なまでの高い技巧と美しい弱音、豊かな音楽性を兼ね備えたピアニスト。

ジュネーヴ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、パリのロン＝ティボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。これまでに、国内外の数々の著名オーケストラ・指揮者と共に演奏し、広く活躍している。室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。これまでにソニーミュージックやオクタヴィア・レコードなどから多数のCDをリリースし、各誌で絶賛されている。

2011年には、デビュー30周年を記念して、ラフマニノフのピアノ協奏曲第1番～第4番とバガニーニの主題による狂詩曲の全5曲を一度に演奏するという快挙を成し遂げた。2014年から2018年の5年間では年2回のリサイタル・シリーズ「清水和音 ピアノ主義」を開催。幅広いレパートリーで聴衆を魅了した。2016年4月からは、年6回の室内楽シリーズ「芸術プランチコンサート」を開始するなど精力的な活動を続けている。

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。2011年に日本のオーケストラで最初の100周年を迎えた日本最古の歴史をもつオーケストラ。メンバー約130名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名譽音楽監督ジョン・ミヨンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニヨフを擁する。定期演奏会を中心とする自主公演、新国立劇場を中心としたオペラ・バレエ演奏、NHKにおける放送演奏など、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。

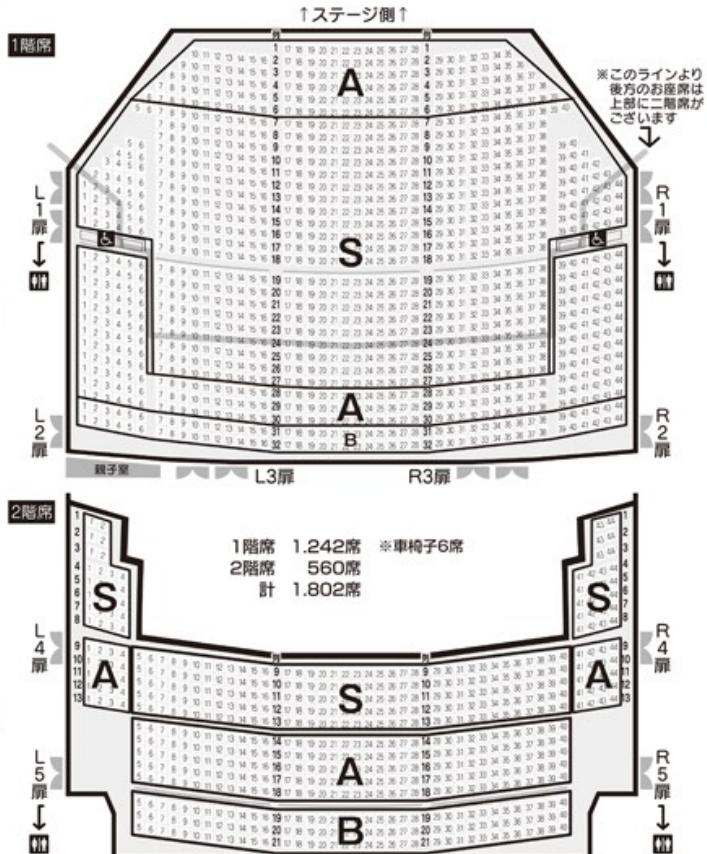
海外公演も積極的に行い、国内外の注目を集めている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。また東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式ホームページ&SNS <http://www.tpo.or.jp>



大ホール座席表



文京シビックホール アクセスマップ

●交通アクセス

東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅(直結)

都営地下鉄三田線・
大江戸線「春日」駅(直結)

B-ぐる(文京区コミュニティバス)
停留所1番「文京シビックセンター(春日駅前)」

〒112-0003
東京都文京区春日1-16-21
文京シビックセンター 1F

<https://www.b-academy.jp/access/>

響きの森クラシック・シリーズ 今後のラインアップ 〈会場〉文京シビックホール 大ホール (管弦楽)東京フィルハーモニー交響楽団

Vol.70 2020年1月25日(土) 15:00開演



指揮:アンドレア・バッティストーニ ソプラノ:木下美穂子
メゾソoprano:清水華澄 テノール:小原啓祐

ビゼー／歌劇「カルメン」より「ハバナ～恋は野の鳥」
ブッチーニ／歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」
ブッチーニ／歌劇「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」
チャイコフスキイ／幻想序曲「ロメオとジュリエット」
／大序曲「1812年」

他

Vol.71 2020年3月28日(土) 15:00開演



指揮:小林研一郎 ギター:村治佳織
ベートーヴェン/劇音楽「エグモント」序曲
ロドリーグ/アランフェス協奏曲
ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界より」

文京区、(公財)文京アカデミーと(公財)東京フィルハーモニー交響楽団は、2000年より事業提携し、地域の芸術文化振興と発展を図っています。